

金沢市文化施設 **[共通観覧券]**

共通観覧券対象施設でお求めください。

1DAYパスポート

利用日のみ有効

¥500



3日間パスポート

利用開始日から3日間有効

¥800



1年間パスポート

発行日から1年間有効

¥2,000



共通観覧券の提示により、共通観覧券使用可能な施設に何度でも入館できます。また、割引対象の施設へは、団体割引料金で入館できます。

■共通観覧券使用可能施設

共通
観覧券
対象

- ◆金沢蓄音器館 ◆泉鏡花記念館 ◆金沢文芸館
- ◆寺島蔵人邸 ◆徳田秋聲記念館 ◆安江金箔工芸館
- ◆金沢卯辰山工芸工房 ◆金沢能楽美術館 ◆金沢ふるさと偉人館
- ◆中村記念美術館 ◆鈴木大拙館 ◆金沢市老舗記念館
- ◆前田土佐守家資料館 ◆室生犀星記念館 ◆金沢湯涌江戸村
- ◆金沢湯涌夢二館

■割引対象施設

割引
対象

- ◆石川四高記念文化交流館 ◆石川県立伝統産業工芸館
- ◆石川県立美術館(常設展に限る) ◆藩老本多蔵品館
- ◆石川県立歴史博物館※平成25年3月1日よりリニューアル工事のため長期休館

公益財団法人 金沢文化振興財団

〒920-0999 石川県金沢市柿木畠1番1号
TEL(076)220-2190 FAX(076)261-5233
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/>

H24.11 20,000

金沢市文化施設 ガイドマップ

KANAZAWA CULTURE INSTITUTION
GUIDE MAP



金沢蓄音器館



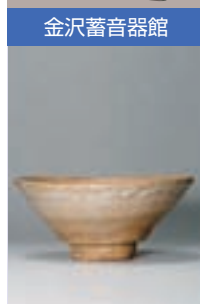
金沢湯涌夢二館



安江金箔工芸館



室生犀星記念館



中村記念美術館



寺島蔵人邸



金沢市老舗記念館



徳田秋聲記念館



泉鏡花記念館



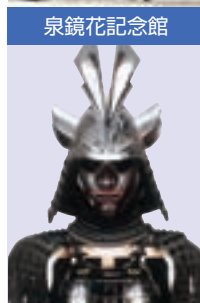
金沢湯涌江戸村



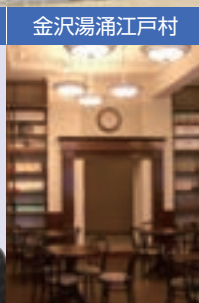
金沢卯辰山工芸工房



金沢くらしの博物館 金沢能楽美術館



前田土佐守家資料館



金沢文芸館



金沢ふるさと偉人館



鈴木大拙館



大手町・橋場町周辺



A 金沢蓄音器館

共通
観覧券
対象

手巻き蓄音器とSP盤のこころよい音の空間

毎日11時、14時、16時エジソンが発明した蝋管式蓄音器から昭和初期に活躍した大型高級蓄音器まで、実際に音色を聴くことができます。また日曜日(10:30、13:30、15:30)には、1927年米国ボストン製の自動再演ピアノの調べをお楽しみいただけます。テーマ別鑑賞会も随時開催。



開館時間■10:00～17:30 (入館は17:00まで)

休館日■年末年始(12/29～1/3)、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「尾張町」または「橋場町」下車徒歩3分/JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「橋場町」(金城楼前)下車徒歩3分/JR金沢駅から金沢ふらっとバス(此花ルート)で「彦三緑地」下車徒歩3分

〒920-0902 石川県金沢市尾張町2-11-21
TEL (076) 232-3066 FAX (076) 232-3079
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/chikuonki/>

B 泉鏡花記念館

共通
観覧券
対象

鏡花の幻想世界に触れる記念館

金沢の三文豪の一人、泉鏡花の世界をさまざまな角度からとらえ紹介した記念館。鏡花が生れ育った当時の面影を色濃く残す茶屋街や、「義血侠血」の舞台として知られる浅野川に程近い、鏡花の生家跡に建てられています。



開館時間■9:30～17:00 (入館は16:30まで)

休館日■年末年始(12/29～1/3)、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「尾張町」または「橋場町」下車徒歩3分/JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「橋場町」(金城楼前)下車徒歩3分/JR金沢駅から金沢ふらっとバス(此花ルート)で「彦三緑地」下車徒歩5分

〒920-0910 石川県金沢市下新町2-3
TEL (076) 222-1025 FAX (076) 222-1040
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/kyoka/>



金沢文芸館

共通
観覧券
対象

文芸のホームグラウンドとして

建物は、浅野川大橋近くのランドマーク的存在として市民に親しまれ、市指定保存建造物・国登録有形文化財にもなっています。金沢ゆかりの作家五木寛之氏の愛用品や直筆原稿、泉鏡花文学賞受賞作品が展示されているほか、文学・文芸の活動場所として利用できます。



開館時間■10:00～18:00（入館は17:30まで）

休館日■火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）

観覧料■一般¥100、高校生以下無料

年間観覧券■一般¥1,000、大学生¥500

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「尾張町」または「橋場町」下車徒歩3分/JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「橋場町」（金城楼前）下車徒歩1分/JR金沢駅から金沢ふらっとバス（此花ルート）で「町民文化館」下車徒歩5分

〒920-0902 石川県金沢市尾張町1-7-10

TEL (076) 263-2444 FAX (076) 263-2443

URL <http://www.kanazawa-museum.jp/bungei/>



寺島蔵人邸

共通
観覧券
対象

江戸中期の風情を残す武家屋敷と庭園が見所

加賀藩士であり画人でもあった寺島蔵人の家屋・土蔵・土堀は、江戸時代中期の中級武家屋敷の姿を伝えるものとして、隣接する池泉回遊式の庭園とともに金沢市指定史跡となっています。邸内では同家伝来の書画工芸などを展示しています。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「橋場町」（金城楼前）下車徒歩3分/JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「橋場町」（金城楼前）下車徒歩3分

〒920-0912 石川県金沢市大手町10-3

TEL/FAX (076) 224-2789

URL <http://www.kanazawa-museum.jp/terashima/>



徳田秋聲記念館

共通
観覧券
対象

梅ノ橋のたもと、最も金沢らしい風景の中に佇む文学館

金沢の三文豪の一人で「女性を描かせたら神様」と評された自然主義文学作家・徳田秋聲を紹介する記念館。ゆかりの場所である「ひがし茶屋街」に近接し、多くの遺品、直筆原稿、初版本を展示する他、忠実に再現された書斎や代表作を和紙人形で紹介するシアターがあります。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「橋場町」（交番前）下車徒歩3分/JR金沢駅から北陸鉄道バスで「橋場町」下車徒歩3分

〒920-0831 石川県金沢市東山1-19-1

TEL (076) 251-4300 FAX (076) 251-4301

URL <http://www.kanazawa-museum.jp/shusei/>



安江金箔工芸館

共通
観覧券
対象

楽しく体感、全国で唯一の金箔専門の博物館

全国生産量の約99%を占める金沢ならではの金箔を紹介する博物館です。金箔ができるまでの工程や製造道具の説明、美術工芸品の展示をとおして、1万分の1ミリの薄さの金箔の世界に触れることができます。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「橋場町」（交番前）下車徒歩3分/JR金沢駅から北陸鉄道バスで「橋場町」下車徒歩3分/JR金沢駅からJRバスで「橋場町」下車徒歩3分

〒920-0831 石川県金沢市東山1-3-10

TEL (076) 251-8950 FAX (076) 251-8952

URL <http://www.kanazawa-museum.jp/kinpaku/>



金沢卯辰山工芸工房

共通
観覧券
対象

加賀藩御細工所の精神を今に

“育てる、見せる、参加する”を基本テーマに、金沢の伝統工芸の継承発展を図るためにつくられた「加賀藩御細工所」の精神を現代に生かす工芸の総合施設です。作品や資料の展示に加え、技術研修者の創作活動を見学することもできます。



開館時間■9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日■火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで卯辰山方面行き「望湖台」下車徒歩8分

〒920-0832 石川県金沢市卯辰町ト10

TEL (076) 251-7286 FAX (076) 251-9113

URL <http://www.utatsu-craft.gr.jp/>

湯涌周辺



金沢湯涌夢二館

共通
観覧券
対象

大正ロマンを追求めた竹久夢二に会える館

独特の美人画で知られる詩人画家・竹久夢二が最愛の女性・笠井彦乃と幸せな時を過ごした地、湯涌温泉に立地します。画家・詩人・デザイナーなど、多くの才能を持つ夢二の豊かな芸術の世界を紹介しています。



開館時間■9:00～17:30（入館は17:00まで）

休館日■展示替期間（年末年始も開館）

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バス45分終点「湯涌温泉」下車徒歩4分 / 金沢森本インターから車で30分

〒920-1123 石川県金沢市湯涌町イ144-1

TEL (076) 235-1112 FAX (076) 235-1115

URL <http://www.kanazawa-museum.jp/yumeji/>



金沢湯涌江戸村

共通
観覧券
対象

加賀百万石の名残りを今に伝える

江戸時代の金沢城下町や加賀藩地域の民家を公開しています。湯涌温泉という自然の中で、国指定重要文化財の建造物2棟をはじめ農家や町家など江戸期の建物を通して当時の暮らしを感じることができます。



開館時間■9:00～17:30（入園は17:00まで）

休館日■火曜日（祝日の場合は翌平日）

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バス45分終点「湯涌温泉」下車徒歩5分 / 金沢森本インターから車で30分

〒920-1122 石川県金沢市湯涌荒屋町35-1

TEL (076) 235-1267 FAX (076) 235-1269

URL <http://www.kanazawa-museum.jp/edomura/>

〒920-0993 石川県金沢市下本多町6-18-4
TEL (076) 220-2474 FAX (076) 220-2197
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/iijin/>

〒920-0964 石川県金沢市本多町3-2-29
TEL (076) 221-0751 FAX (076) 221-0753
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/nakamura/>

〒920-0964 石川県金沢市本多町3-4-20
TEL (076) 221-8011 FAX (076) 221-8012
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz/>

金沢くらしの博物館

懐かしいあの日に出会える館

石川県の有形文化財であるこの建物は、明治32年に石川県立金沢第二中学校として建てられました。昭和53年に民俗文化財展示館として開館し、平成19年に金沢くらしの博物館と改称しました。館内では、戦前戦後のくらしと、高度成長期の電化製品の登場によるくらしの変化、金沢の職人道具の展示をしています。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■無料

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「石引町」下車徒歩1分/金沢ふらっとバス（菊川ルート）で「飛梅町」下車徒歩2分/兼六園小立野口（伝統産業工芸館隣）より徒歩5分

〒920-0938 石川県金沢市飛梅町3-31
TEL/FAX (076) 222-5740
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/minzoku/>

金沢能楽美術館

奥深い「能」の世界を気軽に楽しめる美術館

金沢能楽美術館は、加賀宝生に伝わる貴重な能面や能装束を収蔵展示する施設として、かつて金澤能楽堂のあったゆかりの地「広坂」に建設されました。「加賀宝生」は金沢の無形文化財に指定され、「能楽」はユネスコの無形文化遺産に登録されています。金沢能楽美術館は、このような貴重な美術品と伝統芸能を次世代へ伝え、伝統を現代、さらに未来へと繋げていく新しい文化施設となることをめざしています。1階の能面・能装束体験コーナーでは、予約なしでも着装体験ができ、記念写真も撮ることができます。



開館時間■10:00～18:00（入館は17:30まで）

休館日■月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料

アクセス■JR金沢駅からバスで「香林坊」または「広坂」下車徒歩5分

〒920-0962 石川県金沢市広坂1-2-25
TEL (076) 220-2790 FAX (076) 220-2791
URL <http://www.kanazawa-noh-museum.gr.jp/>

金沢21世紀美術館

まちに開かれた公園のような美術館

金沢21世紀美術館は、兼六園に隣接し、中心部に位置しています。ガラス張りの円形の建物で、誰もがいつでも立ち寄ることができる「まちに開かれた公園のような美術館」を目指しています。無料ゾーンにも作品があり、体験することができます。



開館時間■展覧会ゾーン10:00～18:00（金・土曜日は20:00）、
無料ゾーン9:00～22:00

休館日■月曜日（祝日の場合は直後の平日）、年末年始

観覧料■コレクション展/大人¥350、大学生・65歳以上¥280、
高校生以下無料 ※特別展は展覧会毎に異なる。

アクセス■JR金沢駅から東口バスターミナル7～10番乗り場よりバスにて「香林坊（アトリオ前）」下車（所要約10分）、徒歩約5分

〒920-8509 石川県金沢市広坂1-2-1
TEL (076) 220-2800 FAX (076) 220-2802
URL <http://www.kanazawa21.jp/>

石川県立美術館

石川県金沢市出羽町2-1 TEL (076) 231-7580
URL <http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp/>

開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）※季節により開館時間は変わる場合があります。

休館日■年末年始、展示替期間

観覧料■一般¥350、大学生¥280、高校生以下無料（特別展は別料金）

アクセス■JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「広坂」（石浦神社前）下車徒歩5分

藩老本多蔵品館

石川県金沢市出羽町3-1 TEL (076) 261-0500
URL <http://www.honda-museum.jp/>

開館時間■9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始、11月から2月の木曜日（特別展開催中は無休）

観覧料■一般¥500、中・高・大学生¥350、小学生¥250

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「出羽町」下車徒歩5分

石川県立歴史博物館

石川県金沢市出羽町3-1 TEL (076) 262-3236
URL <http://www.pref.ishikawa.jp/muse/rekihaku/>

開館時間■9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始、展示替期間、平成25年3月1日よりリニューアル工事のため長期休館

観覧料■一般¥250、大学生¥200、65歳以上¥200、高校生以下無料

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「出羽町」下車徒歩5分

石川県立伝統産業工芸館

石川県金沢市兼六町1-1 TEL (076) 262-2020
URL <http://www.ishikawa-densankan.jp/>

開館時間■9:00～17:00（入館は16:45まで）

休館日■年末年始、4月から11月の第3木曜日、12月から3月までの毎週木曜日、展示替期間

観覧料■18歳以上¥250、65歳以上¥200、17歳以下¥100

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「出羽町」下車徒歩1分

石川四高記念文化交流館

石川県金沢市広坂2-25
TEL (076) 262-5464
URL <http://www.pref.ishikawa.jp/shiko-kinbun/>

開館時間■9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■一般¥350、大学生¥280、高校生以下無料（特別展は別料金）

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「香林坊」下車徒歩2分



V

前田土佐守家資料館

共通
観覧券
対象

加賀藩の歴史と上級武士の姿がわかる資料館

五代藩主前田綱紀のころ、加賀藩成立初期からの家臣で功績のあった八家を「加賀八家」とし、家臣の中でも最高位の「年寄」に位置付けました。その一つが藩主前田家の分脈にあたる前田土佐守家です。当館では同家ゆかりの古文書・書画・武具・調度品など約80点を常時展示しています。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■展示替期間（年末年始も開館）

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料
※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「香林坊」（アトリオ前）下車徒歩6分/JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「香林坊」（日銀前）下車徒歩6分

〒920-0981 石川県金沢市片町2-10-17（長町武家屋敷界隈）
TEL (076) 233-1561 FAX (076) 261-0806
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/maedatosa/>

U

室生犀星記念館

共通
観覧券
対象

犀星文学の原点を知ることができる文学館

金沢の三文豪の一人で犀川をこよなく愛し、金沢を舞台とした作品も数多く残した、室生犀星の記念館です。犀川近くの生誕地跡に建ち、犀星の作品や直筆の原稿、実際に使っていた遺品などを多数展示しています。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■年末年始（12/29～1/3）、展示替期間

観覧料■一般¥300、65歳以上¥200、高校生以下無料
※別料金場合があります。

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「片町」下車徒歩6分/JR金沢駅から城下まち金沢周遊バスで「十三間町」下車徒歩7分
ふらっとバス（長町ルート）で「白菊町」下車徒歩1分

〒921-8023 石川県金沢市千日町3-22
TEL (076) 245-1108 FAX (076) 245-1205
URL <http://www.kanazawa-museum.jp/saisei/>

W

金沢市老舗記念館

共通
観覧券
対象

金沢の商家と町民文化を学ぶ

藩政時代からの薬種商「中屋薬舗」の建物を保存し、当時の商家の面影を残す「みせの間」などを復元しました。2階は金澤老舗百年會の協力による各老舗が秘蔵する貴重な資料の他、金沢の伝統的町民文化に関する品々を展示しています。



開館時間■9:30～17:00（入館は16:30まで）

休館日■展示替期間

観覧料■一般¥100、高校生以下無料

アクセス■JR金沢駅から北陸鉄道バスで「香林坊」下車徒歩5分

〒920-0865 石川県金沢市長町2-2-45
TEL/FAX (076) 220-2524